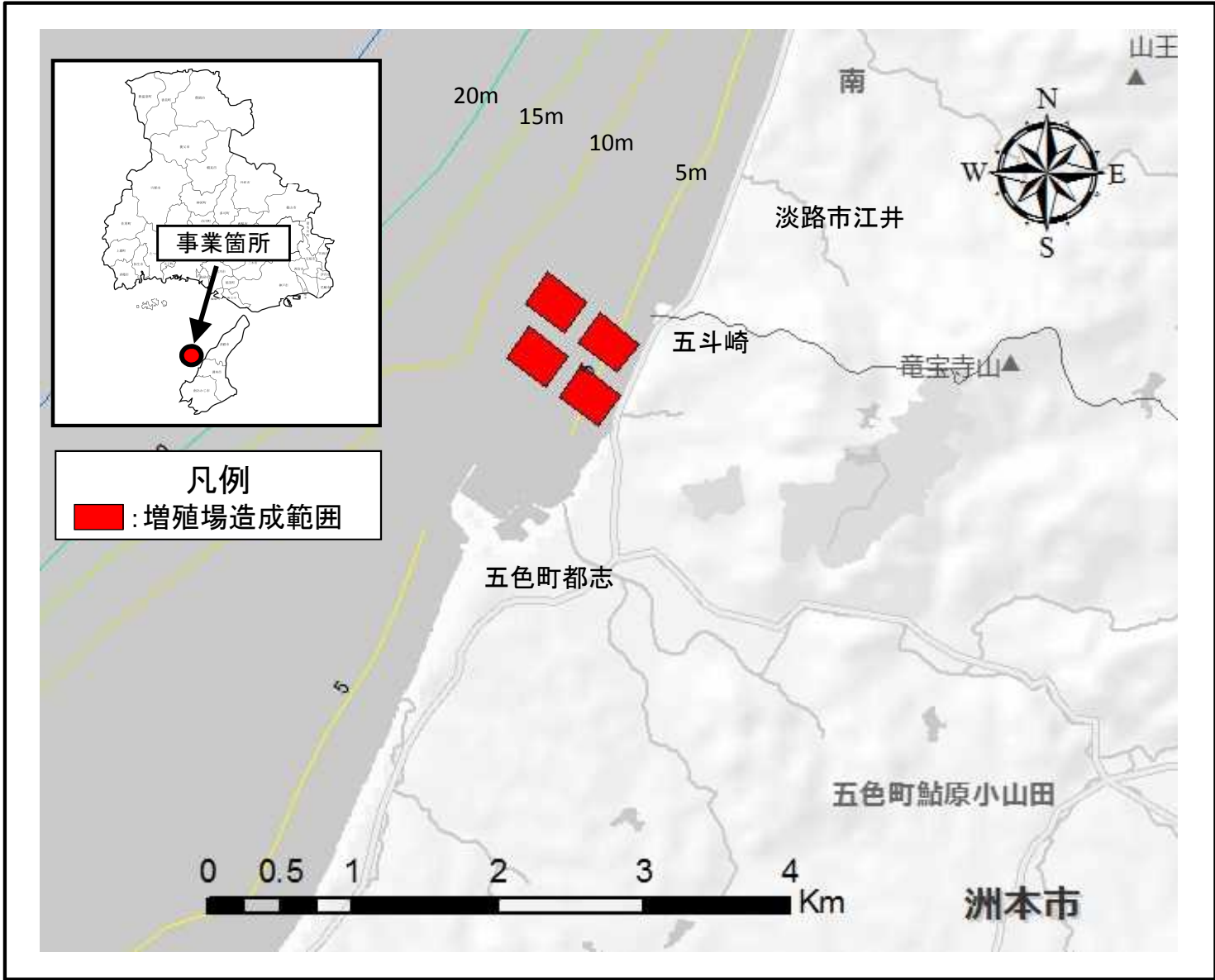


# 増殖場造成事業 播磨灘地区五色漁場

## 位置図

## 事業概要



①事業概要：増殖場造成  
7.5ha × 4工区 = 30ha  
(自然石、鋼製餌料培養礁)

②所在地：洲本市五色町都志地先

③事業期間：H31～H33

④総事業費：3.5億円

⑤事業効果：対象魚種の資源増大による生産量の増大

⑥対象魚種：カレイ類、メバル、カサゴ、マダイ等

カレイ類

メバル

カサゴ

マダイ

工程	H31	H32	H33	備考
深浅測量	■			必要に応じて実施
環境生物調査	■			
増殖場造成	■	■	■	

## 事業の必要性

- ① 当地区の前浜は磯や藻場が広範囲に広がる漁場であったが、環境の変化により良好な磯や藻場が減り、海の生産力が減少している。
- ② 本事業では、水産生物の育成にとって非常に重要な浅場の環境を藻場や磯を創出することで改善し、幼稚魚の生残率の向上、育成の促進を図ることにより、水産資源と漁業生産を増大させることを目的としている。
- ③ 豊かな海の再生と、漁獲量向上による浜の活性化に向け、当該事業が必要である。

	現況	計画
漁獲量	1,159トン	1,183トン
漁獲金額	637百万円	659百万円

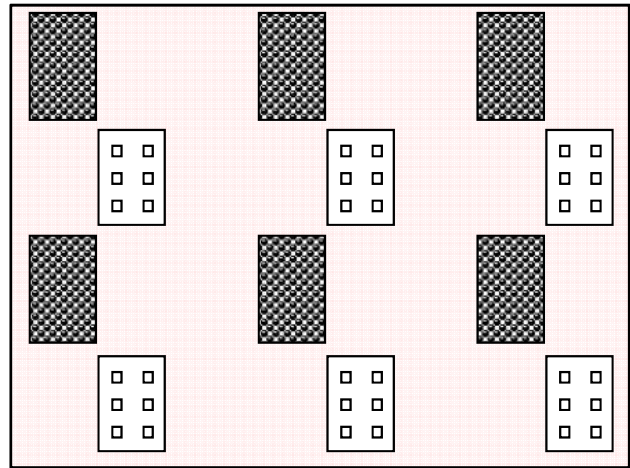
## 造成手法

- ① 水深10m未満の浅場に造成(藻場や浅場の磯)
- ② 投石(自然石)と鋼製餌料培養礁(構造物)を組み合わせ変化に富む磯を造成
- ③ 広く磯を点在させて、カレイ類をはじめとする岩礁性魚類の増殖を図る

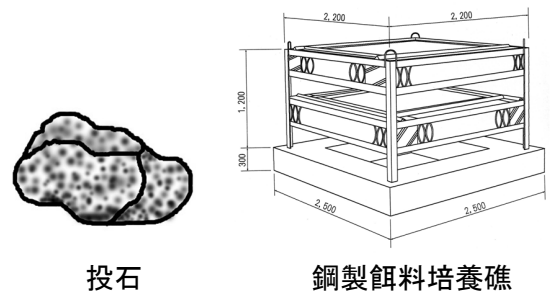
〈配置イメージ〉

凡例

■ : 投石帯  
□ : 構造物帯



〈使用構造物イメージ〉



## 期待される効果

- ① 水産生物の産卵場や育成場となっている岩礁域や藻場の造成
 

投石に繁茂する藻類

投石に集まる魚類

鋼製餌料培養礁に繁茂する藻類
- ② 幼稚魚、未成魚の保護・育成による資源の増大
 

藻場を遊泳するメバル

鋼製餌料培養礁内を遊泳するメバル稚魚

投石上のカサゴ稚魚